



ヒヤリハット体験チェックシート

刈払機

「ヒヤリハット体験」とは、事故にはならなかったものの、事故が起きても不思議ではなかった、事故一步手前のヒヤリ・ハットした体験のことです。

以下の作業中のヒヤリハット体験に近いものがあれば、チェック欄に○をつけてください。

また、記載しているもの以外のヒヤリハット体験をしたことがあれば、簡単にその内容を記入してください。

項目	ヒヤリハット内容	チェック欄
1	刈払機を運ぶ際や点検時に、不意に刈刃に触れてしまった。	
2	エンジンをかけただけで刈刃が回り出した。	
3	つい保護めがね、すねあてなどの安全保護具を着けずに（外して）作業をしてしまった。	
4	草が詰まりやすいので、飛散物防護カバーをずらした、外した。	
5	長時間を作業をしていて、握力がなくなったり、音が聞こえにくくなった。	
6	刈払い作業をしている場所に石や空き缶などが落ちていたが、そのまま取り除かずに作業を続けた。	
7	刈刃に草がからまったので、エンジンを切らずに草を取り除こうとしたら、急に刈刃が回り出した。	
8	刈刃を地面につけたままエンジンを始動したら、刈払機が思わぬ方向に移動した。	
9	エンジンをかけたまま地面に置いておいたら、刈刃が回っていたり、振動で機体が動いた。	
10	傾斜が大きい、地面が濡れていたなどで足元が悪く、滑りそうになった。	
11	足元のへこみや石などに気付かず、足を取られて転びそうになった。	
12	刈刃が石や水面に当たり、思わぬ方向に跳ねた。	
13	刈刃が地面や石などに当たってキックバックし、足を切りそうになった、はずみで転びそうになった。	
14	共同での草刈作業中、刈払機で跳ねた石が飛んできて（又は飛ばして）怪我をした、しそうになった。	
15	人に呼ばれて振り向いた時に、刈払機を相手に向けていた。	
16	古い刈刃で切りにくいため、エンジンの回転数を上げて作業した。	
17	刈払い作業は、草の地際で刈るようにしている。	
18	のり面の上側などを刈る時に、刈払機の刃を腰より上に上げて切ることがある。	
19	刈払作業を早くしようと、右でも左でも草を刈っている。	
20	その他（ ）	